

ほゆう

会報 3月号

平成 21 年(2009) 3 月 通算 177 号

北総歩こう会事務局・〒277-0841

柏市あけぼの 2-9-20 B902

TEL : FAX 04-7145-1620

<http://www1.u-netsurf.ne.jp/~K>

HAYASHI/hokusou/hokusoua.html



平成 21 年度 定期総会 を開催



さる 2 月 21 日(土)我孫子市民プラザのホールにおいて平成 21 年度北総歩こう会定期総会が開催されました。晴天に恵まれ会員多数のご出席を頂き、10:30 から 12:00 まで活発な意見交換がなされて、提出議案はすべて採択されました。今年には役員の改選年度にあたり留任役員 19 名に加えて新しく 6 名の方が新任されました。なお、家庭の事情やその他で 5 名の方が退任されました。

総会后、会場で食事を済ませ、午後から我孫子ふれあい広場に集合して総会ウオークに出発いたしました。



総会会場の皆さん



平成 21 年 2 月 21 日 月例会

『総会ウオーク』を担当して

コースリーダー 川越 久子



発掘中の前原古墳を見学

課せられたコースは出発点と時間に制限がある。北に向かうべきか、南にすべきかと迷い先輩にご指南いただき、東方へ向かい古き寺社に参り新旧の住宅街を通り立派な一里塚を見、手賀沼眺望点も解り約一周のコースが出来た。その後、冬景色の中を何処かプラスはないかと探したが何せ時間オーバー、最初のコースに落ち着き地図も出来た。その直後、日立研横の林の中に何か人影が、遺跡発掘のボランティアとか。この事が私の頭にこびり付き我孫子教育委員会歴史文化財担当にたどり着き、来週はもう、埋め戻されるの

で今週中のみの言葉にラッキー、ラッキーと急ぎコピー、やっとなにに合った。これで時間オーバー、仕方なく一里塚後をショートカット。その代り高野山住宅隅から手賀沼を眺め、かくて最初予想しなかった我孫子最古(?)の前原古墳発掘調査跡も皆様に見て頂き、ひとり満足しています。

寒い午後、遠い地岩手、群馬、栃木からもご参加いただき 124 名の皆様、お楽しみ頂きましたか? 未熟な私を支えて下さいました役員の皆様にお礼申し上げます。(コース担当: 市川操・松山隆子)



水の館をいざ出発



平成 21 年 2 月 4 日 平日ウォーク

『明治文学散歩 漱石を歩く』を担当して

コースリーダー 石原 洋二

若い頃、東京都内に住んでおり、野田宇太郎の『東京文学散歩』をむさぼり読んだ頃がある。今年度、都内2回のウォークを担当するに当たって、文学散歩をテーマに取り上げようと考えた。

その第1回目が、「漱石を歩く」。漱石の生まれたところをスタートし眠りについたところをゴールと考え線を引いてみたが、如何せん距離が長すぎ、やむを得ず、墓地からのスタートとせざるを得なかった。



東大の三四郎池に行く

春陽堂の漱石全集を買い求め、読みふけた時期もあった。『吾輩は猫である』を初め、『坊っちゃん』『草枕』、そして中期三部作といわれる『三四郎』『道草』『明暗』など。今回コースの選定にあたっては、漱石の足跡(猫の家の旧居跡・漱石山房の旧居跡・矢来町の旧居跡)を訪ねるとともに漱石の作品の舞台となったところ(『坊っちゃん』の東京物理学校、『三四郎』の東京帝国大学赤門・三四郎池・本郷中央教会・広田先生の西片の家、『道草』の根津権現)を取り入れてみた。地図を参照して欲しい。

低気圧が東に移動して来ていたが、幸い南下してくれたため、心配していた天気も雨にはならず済んだ。都内での行事の故か東京新聞にも案内が掲載され、1

86名という望外の参加者を頂いた。感謝、感謝である。完歩証の不足にいたってはお詫びしたい。スママセン。

2回目は、9月9日、「荷風の下町を歩く」のテーマで計画中であり、目下『溷東綺譚』『断腸亭日乗』などを読み返しているところである。この計画についてご意見を頂ければ幸である。なお、先日の地図の中、漱石の作品名にミスがありました。正しくは、『虞美人草』『坊っちゃん』です。お詫びして訂正致します。」(サブ担当:森 禎之)

会員速報

JWA・CWA 主催行事の五街道クリーンウォークが中止となりました。年間完歩の対象 14 行事中、1 行事減とし、13 行事を対象とすることに 2/21 の総会で決定しました。13行事×70%=9.1⇒9 行事参加者が年間完歩対象者になります。昨年 11 月号のほほうで紹介した

平日ウォークの「松戸市を歩く」5/2→5/20 に、「野田市を歩く」11/4→11/18 と、**実施予定日が変更**になりました。



ふぁみりーウォーク

「ふぁみりーウォーク」の集合時間は毎回 **9:00** です。ゴール解散は **12:00** までを目途にしております。5月の行事から参加費:会員 100 円・会員以外 200 円と、改正させていただきます。伏してご了解をお願い申し上げます。

- ☆ 4月18日(土) あげぼの山のチューリップ8km (担当:中山祐子)
集合:JR 常磐線柏駅東口 そごう噴水前
解散:あげぼの山農業公園芝生広場(バス停留所まで案内)
- ☆ 5月9日(土) みさと公園に遊ぶ 約8km (担当:松山隆子)
集合:JR 常磐線松戸駅西口改札
解散:JR 常磐線金町駅



2/14 じゅん菜池の梅の花見→

1. やあ!お早よう 明るい挨拶 さわやかに



例会の案内板

☆ 4月例会 凧と桜と滑空機 16km (コース リーダー 中山 弘)

日時/4月5日(日) 9:00 団体歩行 集合/東武野田線 南桜井駅 北口

参加費/CWA 会員無料・県外歩会員&一般参加 300 円

解散/15:00 頃 川間トンボ公園(野田線川間駅 5 分)

コース/南桜井駅～庄和町総合公園(WC)～桜並木～大凧会館(昼食・WC)・宝珠花神社～江戸川土手～関宿滑空場(WC)～川間トンボ公園(解散式)～川間駅

○みどころ/農業用水沿いの2キロの桜並木と大凧会館を楽しんで、午後は埼玉県と千葉県境の江戸川土手河川敷にあるグライダー滑空場を見ながらのウォークです。

☆ JWA行事 第6回我孫子・大正浪漫ウォーク

国際市民スポーツ連盟認定大会・健康日本 21 推進大会・歩きたくなる道 500 選千葉県①認定あり

主催/(社)日本ウォーキング協会・(NPO)千葉県ウォーキング協会 主管/北総歩こう会

日時/4月29日(祝)

集合・解散地/手賀沼公園(JR常磐線我孫子駅南口徒歩10分)案内あり

参加費/事前申込:800円・当日申込:1,000円(高校生以下は事前・当日:関係なく無料)

我孫子市民は一律500円

出発式/26km コース(自由歩行):受付開始8:20より 出発式9:00 スタート9:20

15km コース(自由歩行):受付開始9:00より 出発式9:40 スタート10:00

7km コース(団体歩行):受付開始9:00より 出発式9:40 スタート10:00

☆ 5月平日ウォーク 松戸市の文化財と斜面林を見よう 12km (コース リーダー 森 禎之)

日時/5月20日(水) 9:30 団体歩行 平日パスポート押印あり

集合/JR常磐線松戸駅西口 西口公園

参加費/会員100円・県内歩会々員200円・他県協会々員&一般参加300円

解散/15:00頃 JR常磐線松戸駅東口徒歩4分 松戸中央公園

コース/西口公園出発～鶴森神社～古ヶ崎一里塚～樋ノロ一里塚～矢切の渡し～柳原水閘～矢切庚申塚～矢切神社～柿の木台公園～西部防災センター～戸定館～中央公園解散～松戸駅東口

○みどころ/市内最古と言われる庚申塔や、市指定の文化財であるレンガ積みの水閘や戸定館、そして珍しい鍍絵を見たり、春風の吹く江戸川土手から斜面林を見ながら歩きます。

★ 5月例会 新緑のつくば研究学園都市を歩く 13km

(コースリーダー 神埼 武)

日時/5月23日(土)9:00 団体歩行

集合/TX線つくば駅A2出口1分中央公園

参加費/CWA 会員無料・県外歩会員&一般参加 300 円

解散/14:30頃 集合と同じつくば駅・中央公園

コース・みどころ/つくば市になって20年経過。緑豊かな街の八つの公園を巡り、木々の新緑に感動し、木々の生命を感じるウォーキング。

訃報

我が北総歩こう会の主要行事の一つである「ふぁみりーウォーク」の育ての親である 小林直之氏が去る2月11日に、急逝されました。1939年11月生まれの満69歳、ライフケアあびこ会堂において2月14日通夜・15日の告別式には歩こう会多数の方がお別れ致しました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(合掌)

新入会員紹介

地球一周 4 万キロを目指して

おめでとう



38000 km 08 年 11 月 30 日認定者

森 禎之さん

10000km 08 年 11 月 30 日認定者

曾我 武昭さん

4万キロ達成は近いぞ！秒読みだ！

橋本幸二さん・薄 邦義さん・天野 守さん・近藤光次さん
津治千鶴さん の5名です
先輩会員の皆様 どうぞよろしく！！

北総歩こう会入会のご案内

楽しく歩きましょう 多くの仲間がお待ちしておりますよ！

年会費 A 会員:¥5.000 (JWA 情報誌宅配代¥2.000 を含む)

B 会員:¥3.000 (JWA 情報誌無し)

別に A.B 会員とも初回は入会金¥1.000 必要です

連絡先: 〒277-0841 柏市あけぼの2-9-20 B902

北総歩こう会事務局 電話&Fax 04-7145-1620

★平日ウオーク10回完歩者氏名 2/4(水)の平日ウオークでの10回完歩者は3名で、昼食会場の礪川公園で表彰されました。伊澤米治さん(2回目)・坪田博善さん(2回目)・及川 實さん(JWA)

ふぁみりーウオークの功労者・小林直之氏を悼む

広報担当: 和田武年

小林直之氏のファンが、ふぁみりーウオークのグループには多い。北総歩こう会初代会長の菊池維平氏の発案で始まったふぁみりーウオークは、地元に着した初心者も気軽に参加出来る少人数の小じんまりとしたアットホーム的なものであった。我孫子周辺担当は小林直之氏・柏周辺担当が香住和良氏そして松戸周辺が吉井孝氏と3地区で開催した。私が当時の運営委員長で行事の責任者ではあったが、私も会社現役でとても3地区全部のコース作りから本番まで参加する訳にも行かず、すべてを3地区の担当者をお願いしていた。コース中間地点の休憩時間に「ウオーキング教室」・「歩けの歌教室」・「私が何故歩き始めたかの体験談教室」などの企画をした。暫く続いたが、3地区での毎月開催は地区担当者に無理が重なり、とうとう現在の1回開催になってしまった。それでもふぁみりーウオークの中心的存在として何時も小林氏がいた。

菊池維平氏が老齢で歩きが不自由になった頃の或る日の役員会に、沢山の資料を持参して来てそのほとんどを小林氏に相続した。私は当時、1日 40~50km を平気で歩くロングウオーカーで、小林氏より歩けは上だと自負していた。しかし、菊池維平氏は歩けの後継者を小林氏に託したのだとその時思った。菊池維平氏は地元に着した小さな、手軽なウオークを理想としていたのだろう。

私が会社現役を引退して嘱託として土浦に通勤していた時期があった。毎朝乗車する電車が決まっていたのでそれに乗っていると、小林氏が我孫子から同じ電車に乗ってきて温かい缶コーヒーを貰った。そして彼は土浦で今度は上り電車に乗って出勤していった。定期券だからお金は掛からないにしろ、私とコーヒーと一緒に飲むために家を早出してわざわざ反対方向の電車に乗って折り返して出勤したのである。そんな事が嘱託を2年で退職するまで続いた懐かしい思い出である。亡くなる前3~4年は体調不良で歩けのほうも思うように参加出来ずに寂しい思いをしていたようだ。倒れたのは H20 年1月4日の正月だが、その前年12月28日に書かれた葉書きを私は持っている。略記すると「今年も残り3日になりました。この1年は体調不良で歩けに参加出来ませんでしたが、この暮れに来て回復してきたのが自分でも分かるのです。来年は無理せず長続き出来る様にとっています。私も孫が3人、一番上は小学2年生です。逢うたびに顔が緩みます。それでは良いお年を」と書かれておりました。ご冥福をお祈り申し上げます。

【編集後記】昨年末に庭の木に熟した柿を置いたところ、メジロ 2~3 羽が訪れるようになった。柿の実が無くなった後はミカンを2分割して置いている。絶えず回りを警戒しながら突いている姿を見ていると可憐で飽きない。一歩遊人一

編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43 Tel・Fax 04-7154-0170